平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月12日

上場会社名　キクカワエンタープライズ株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　6346　URL　http://www.kikukawa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 菊川　厚
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 出口　行男　TEL 0596-21-1011

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日　配当支払開始予定日　平成25年12月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	891	△38.4	△261	―	△157	―	△156	―
25年3月期第2四半期	1,447	△19.3	△191	―	△183	―	104	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△12.48	―
25年3月期第2四半期	8.30	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	9,007	6,961	77.3	554.93
25年3月期	9,189	7,156	77.9	570.44

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　6,961百万円　25年3月期　7,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	1.00	―	2.00	3.00
26年3月期	―	1.00			
26年3月期(予想)			―	1.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	△16.4	△180	―	△60	―	△60	―	△4.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	13,200,000 株	25年3月期	13,200,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	655,256 株	25年3月期	654,557 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	12,544,809 株	25年3月期2Q	12,545,460 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成25年8月8日に公表しました業績予想は、本資料において修正しております。業績予想の具体的修正内容は、本日別途開示する「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異および通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期財務諸表 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
第２四半期累計期間 …… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（セグメント情報等） …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期累計期間における経済情勢は、国内においては、政府が提唱する積極的な経済・金融政策に対する期待感や参議院選挙の結果による自民党安定政権の確立から、景気回復に向けての明るい動きがありますが、一方では個人消費拡大の源泉となる雇用環境は依然として厳しい状況が続いており、それに来春に予定されている消費税率上昇による景気下振れが懸念されています。

また、海外におきましても、欧州をはじめとする世界景気は各国の金融不安からその成長に陰りをみせており、新興国についても不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社の第２四半期累計期間における売上高は、昨年度末に大型プラントの出荷をした反動により低調な水準であることに加え、当第２四半期末に一部の機種が客先工場の完成遅延により出荷延期が生じたことも悪影響して、前年同四半期比38.4%減の891,303千円となりました。また損益面では、大幅な売上減少により、誠に遺憾ながらも営業損失261,507千円（前年同四半期は営業損失191,839千円）、経常損失157,742千円（前年同四半期は経常損失183,690千円）、四半期純損失156,548千円(前年同四半期は四半期純利益104,179千円)となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期末における総資産は、前期末に比べ182,670千円減少し、9,007,112千円となりました。これは主に、現金及び預金が174,253千円及び仕掛品が206,304千円増加したものの、受取手形及び売掛金が557,440千円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前期末に比べ12,225千円増加し、2,045,604千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が52,653千円、未払法人税等が36,288千円並びにその他に含まれる未払金等が49,822千円それぞれ減少したものの、その他に含まれる前受金が201,103千円増加したことなどによるものであります。

また、純資産につきましては、194,895千円減少し、6,961,508千円となり、その結果自己資本比率は77.3%となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、円安効果による国際競争力の回復傾向が幅広く波及することと、消費税率引き上げ直前においての設備投資の実施が見込まれ、また東日本大震災からの復興及び環境に優しい代替エネルギーの活用もより本格化することが期待されておりますが、景気動向は予断を許さない状況が続くものと思われます。

その中で、受注生産体制にある当社業績の先行指標となる第2四半期末での受注高は、昨年同期比134%と大幅な回復基調となっており、今後の業績回復に向けて明るい指標も見られておりますが、その内訳は大型プラントが中心となっており、相当部分は次期の売上となる見込みです。そのため、今期末につきましては、遺憾ながらも年度当初に発表させて頂きました通期予想を下回る見込みとなりました。

詳細につきましては、本日（平成25年11月12日）公表の「平成26年３月期第２四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異および通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,478,807	4,653,061
受取手形及び売掛金	1,034,972	477,532
製品	181,582	219,078
仕掛品	107,274	313,578
原材料及び貯蔵品	161,202	161,873
その他	48,364	37,625
貸倒引当金	△448	△208
流動資産合計	6,011,755	5,862,541
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,144,446	1,144,446
その他（純額）	1,056,523	1,009,194
有形固定資産合計	2,200,969	2,153,640
無形固定資産	16,781	14,953
投資その他の資産		
投資有価証券	918,132	933,176
その他	46,751	46,371
貸倒引当金	△4,608	△3,570
投資その他の資産合計	960,276	975,978
固定資産合計	3,178,027	3,144,571
資産合計	9,189,782	9,007,112

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,504	238,850
未払法人税等	39,265	2,977
賞与引当金	62,060	55,810
役員賞与引当金	12,000	－
その他	258,642	409,923
流動負債合計	663,472	707,561
固定負債		
繰延税金負債	266,588	262,820
退職給付引当金	804,621	780,206
役員退職慰労引当金	257,135	253,407
資産除去債務	41,561	41,607
固定負債合計	1,369,906	1,338,042
負債合計	2,033,379	2,045,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	660,000	660,000
資本剰余金	411,311	411,311
利益剰余金	6,065,976	5,884,336
自己株式	△207,340	△207,479
株主資本合計	6,929,946	6,748,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	226,456	213,340
評価・換算差額等合計	226,456	213,340
純資産合計	7,156,403	6,961,508
負債純資産合計	9,189,782	9,007,112

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	1,447,621	891,303
売上原価	1,119,264	678,128
売上総利益	328,357	213,174
販売費及び一般管理費	520,196	474,681
営業損失（△）	△191,839	△261,507
営業外収益		
受取利息	3,403	3,197
受取配当金	8,767	10,981
投資有価証券評価差益	―	5,310
助成金収入	10,849	24,445
為替差益	―	28,278
その他	5,250	31,646
営業外収益合計	28,270	103,860
営業外費用		
支払利息	442	45
投資有価証券評価差損	1,060	―
為替差損	18,344	―
その他	274	49
営業外費用合計	20,121	95
経常損失（△）	△183,690	△157,742
特別利益		
補助金収入	118,382	―
固定資産売却益	315,363	1,476
特別利益合計	433,746	1,476
特別損失		
固定資産除却損	0	562
投資有価証券評価損	17,109	―
特別損失合計	17,109	562
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	232,946	△156,828
法人税、住民税及び事業税	1,077	1,063
法人税等調整額	127,689	△1,343
法人税等合計	128,766	△280
四半期純利益又は四半期純損失（△）	104,179	△156,548

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、機械の製造並びに販売事業において単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。